



今、森から考える

これからの社会で私たちは  
森とともにどのようなように生きていくのか？

# 森に人が

この講座では、  
森の魅力に惹かれて訪れる人々、  
その増加がもたらす問題と  
対処について考えます

# くるといふこと

京都大学フィールド科学教育研究センター  
第23回公開講座

申込締切  
9月20日(金)  
必着

- 地元の人々と京都大学が守ってきた<sup>あしう</sup>芦生研究林では、10月の京大ウィークスに合わせて公開講座を実施します
- 初日にはフィールド科学に関する講義を行い、2日目と3日目に、原生的自然林内のなだらかなコースを、大学教職員が解説しながらご案内します
- 芦生研究林の山々が色づく季節に開催しますので、美しい紅葉をお楽しみいただけます

日程 平成25年10月25日(金)13時～10月27日(日)12時(2泊3日)  
会場 京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林(京都府南丹市美山町芦生)  
および 美山町自然文化村河鹿荘文化ホール(京都府南丹市美山町中下向56)

(\*プログラム等詳細は、裏面をご覧ください)





## 講座の主旨

本公開講座は、一昨年から『今、森から考える』をメインテーマに掲げています。そして第23回を迎える今回は、「森に人がくるといこと」について考えることにしました。

散策や自然観察、森林浴など、さまざまな目的で森を訪れる人々は年々増えています。多くの人が訪れることによって、森林はそれまで想定していなかったような影響を受けます。たとえばゴミの増大、希少な植物種の保護をめぐる問題などがよく知られています。よりよい森と人との関係を構築するためにどのような工夫が必要なのでしょうか。

現在、芦生研究林を含む美山町一帯ほか、2015年度に国立公園に指定される方向で準備が進められています。国立公園や国定公園などの自然公園は「優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図る（自然公園法第一条）」という趣旨のもとに指定を受けます。しかし指定された地域では、森に人がくるとことから派生する多くの問題を抱えています。今回の講座では、国内外の自然公園の成立や管理、諸問題の解決について詳しい講師の方々をお招きし、「森に人がくるといこと」が何をもたらしのか、自然環境の保全と人による利用を両立させるために何をなすべきかを学びたいと思います。

魅力ある森は、その魅力ゆえに人を呼び寄せます。芦生研究林においても、年間1万人にのぼる一般の方が入林しています。本講座の野外実習では、由良川最上流域の天然生林での樹木観察などを通じ、多くの人を招き寄せる芦生の森の魅力を知っていただく機会を設けています。



**日程** 平成25年10月25日（金）13時～10月27日（日）12時（2泊3日）

**会場** 京都大学フィールド科学教育研究センター 芦生研究林（京都府南丹市美山町芦生）  
および 美山町自然文化村河鹿荘 文化ホール（京都府南丹市美山町中下向56）

**プログラム** \*雨天の場合は、やむを得ずプログラムを変更する場合がございます。

10/25（金）「芦生研究林の概要」徳地 直子（京都大学フィールド研・教授）

- 「芦生研究林の一般利用の変遷」坂野上 なお（京都大学フィールド研・助教）
- 「自然公園と地域社会」八巻 一成（森林総合研究所北海道支所 北方林管理研究グループ・グループ長）
- 「国定公園とは何か？」伊藤 太一（筑波大学生命環境系・教授）

10/26（土）「天然林の観察」午前中は、大カツラやトチノキ平などの下谷の溪畔林を観察します。

- 午後は上谷をさかのぼり、由良川源流「最初の一滴」を目指します。
- 河川の水量によっては、長靴が必要です。

10/27（日）「産業遺産を歩こうー原生的な森林に残る人間の軌跡ー」中島 皇（京都大学フィールド研・講師）

**交通手段** JR園部駅より送迎バス または 自家用車 にて美山町自然文化村河鹿荘までお出で下さい。

**定員** 30名（応募者多数の場合は抽選、小学生以下は不可、中学生は保護者同伴）

**受講料** 8,200円（中高生は4,100円）この他、宿泊費など約20,000円が必要です。

**宿泊先** 美山町自然文化村 河鹿荘（京都府南丹市美山町中下向56 TEL.0771-77-0014）

**申込方法** 電子メールまたは往復はがき

住所、氏名、フリガナ、年齢、性別、昼間の連絡先（携帯電話・FAX・Emailなど）、美山町自然文化村河鹿荘までの交通手段（送迎バス・自家用車）を明記して下さい。**9月20日（金）必着**

**問合せ先** 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学農学研究科等総務掛

電話 075-753-6004 / FAX 075-753-6005

電子メール [agri-koukai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:agri-koukai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp)

